

＊＊2017年 2月 3日（第3版）
＊2015年 11月 12日（第2版）

医療機器届出番号：27B2X00289000001
IMJ 管理番号：TB-15001 Rev. B

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 送水吸引チューブ JMDN 70355000

IM イリゲーションチューブ

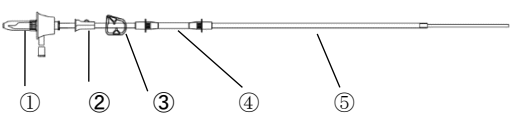
再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 外観図



番号	名称	機能
①	スパイク	生食バッグに差し込む
②*	ローラー クランプ	水量を調整する
③*	クランプ	スパイク (①) を生食バッグに差し込む際にピンチクランプを閉じることで、不意に液体が流れることを防ぐ
④	シリコン チューブ	送水装置のポンプ部に接続する
⑤	輸液チューブ	生食バッグから液を送水する

＊＊

*製品により②, ③がない場合があります。

2. 動作原理

本品は、送水装置に接続し、そのポンプの動力により送水を行う。

【使用目的又は効果】

本品は、送水装置に接続し、洗浄等を目的として術野に送水を行うチューブである。

【使用方法等】

使用方法

1. パウチを開封する（パウチの一端（上部と下部）をしっかりと保持してゆっくり引き離す）。
2. パウチから本品を取り出し、シリコンチューブを送水装置のポンプ部に接続する。
3. クランプを閉じる。
4. スパイクの保護キャップを外し、生食バッグに差し込む。
5. クランプを開放する。
6. 装置による送水を開始し、チューブ全体を液で満たす（プライミング）。必要に応じて、チューブ内の気泡を取り除く。
7. 送水を停止し、プライミングを終了する。
8. 輸液チューブの端をオペレーショナルデバイス（ハンドピースなど）に接続する。
9. 送水を開始する。送水装置の設定やロールクランプを調整することで、送水速度を調整する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
 - (1) 本品を再滅菌しないこと。
 - (2) 歯科診療・治療以外に使用しないこと。
 - (3) 本品を送水装置に接続する際は、外れないようにしっかりとめ込むこと。
 - (4) 本品を使用中にキンクさせないこと。
2. 不具合・有害事象
 - ・重大な不具合
 - (1) 製品の破損
 - (2) 送水装置との接続不良

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- (1) 高温多湿、直射日光及び水濡れを避けて保管すること。
- (2) 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）などを避け、安定した状態で保管すること。
- (3) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。

2. 有効期間

本品の包装上に記載されている「使用期限」までに使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

合同会社 IM ジャパン
電話番号：072-380-7907

製造業者：

イノベティブメディカルマニュファクチャリング社（Innovative Medical Manufacturing Company）、台湾